

第5回 DR松山の若返り療法

「各種製剤コンビネーション点滴療法」^{瘦せるホルモン}「GLP-1注射+適応外メトフォルミン薬」

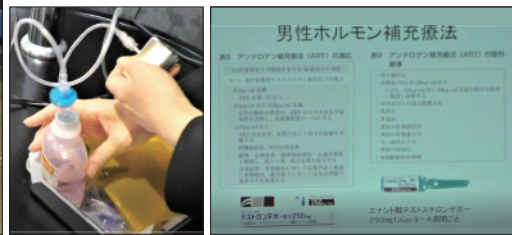
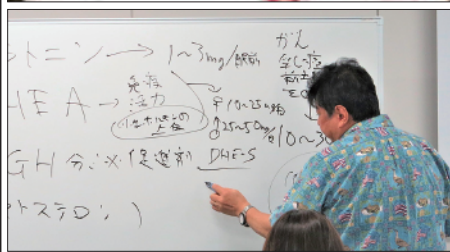
「初期導入・安全なホルモン製剤治療術」ハンズオン体感ライブ講習会

GLP-1自己注射体感（医師・看護師6名）、グルタチオン+ナノバブル水素点滴体感（医師・看護師4名）、ハンズオンはGLP-1注射、経口投与と、点滴バックの準備（容量、必要備品の手配、点滴ルートの確保など）および滴下速度、点滴液の浸透圧など取り扱いの手順を学ぶ

限定15名・受講者のみ（非売品）に講義、ライブ供覧の収録動画を2週間後に進呈

7月11日（日）AM10:00 - PM4:00

講義／銀座中央通り「NATULUCK銀座（旧：リロの会議室）5階RoomF」ライブ供覧・ハンズオン・体感ライブ／GranProClinic銀座

DR松山の若返り療法
ハンズオンライブ・シリーズ
日程

2019年 ■3月17日（日）第1回DR松山の抗老化ベプチド補充療法 入門ハンズオンライブ講座～HG放出ベプチド補充セラピーの実験「抗老化ベプチド体感」終了
■6月30日（日）第2回DR松山のアンチエイジング療法ハンズオンライブ講座～明日から導入できる幹細胞培養上清・点滴療法（再生医療規制フリー）＋局所注射／近赤外線注入＋体感（点滴美容・頭皮）終了 ■10月28日（月）第3回DR松山の若返り療法 第3回講座米ハワイ・ピーターソン医師迎えテストステロンホルモンレベル移植（注入・埋め込み）術を準備マンツーマンライブ＋受講者には経皮クリームを体感終了
2020年 新型コロナウイルス感染拡大でシリーズ中断
2021年 ■5月16日（日）第4回DR松山の若返り療法NMN点滴療法、医療用ナノバブル水素点滴療法ハンズオンライブ～点滴体感5名終了 ■7月11日（日）第5回DR松山の若返り療法 「各種製剤コンビネーション点滴療法」^{瘦せるホルモン}GLP-1注射＋適応外メトフォルミン薬「初期導入・安全なホルモン製剤治療術」ハンズオン体感ライブ講習会～点滴体感4名 GLP-1注射6名 ■10月予定 第6回DR松山の若返り療法ハンズオンライブ講座 銀座よしえクリニック都立大附属CPCラボにて「ヒト臍帯血管細胞由来GDF1、月経血由来幹細胞、培養上清液の注入、点滴療法 加齢抑制剤5-ALA、アビゲン点滴療法」＋体感 ■12月予定 第6回DR松山の若返り療法 好評！NMN点滴療法ハンズオンライブ講座

国内アンチエイジング療法の先駆者DR 松山が明かす「コンビネーション点滴メニュー」（脳活性点滴、発毛育毛点滴、プラチナカクテル点滴、頭痛肩こり点滴、脂肪燃焼点滴、ピオンセ点滴、代謝アップなど）の用法レシピー、滴下速度、点滴液浸透圧などプロトコルを公開。臨床症例で明かす疾病治療効果、若返り効果を開示する。体感ハンズオンでは、グルタチオン+ナノバブル水素点滴を取り扱いなどライブ指導を。（グルタチオン、水素点滴の解説は裏面参照）グルタチオン水素点滴のみならず、松山講師が長く実践の点滴療法に関わってきたことから、今回は、一部独自のレシピーをもつ点滴メニューについても初めて、そのプロトコルを公開していただく。脳活性点滴、発毛育毛点滴、プラチナカクテル点滴、頭痛肩こり点滴、脂肪燃焼点滴、ピオンセ点滴、代謝アップ点滴に加え、DR松山が考案したマイヤーズ点滴の独自処方も明らかになる。ハンズオンでの点滴取り扱いおよび体感もGLP-1水素点滴で行う。

「GLP-1」（消化管ホルモン／インクレチン）を臨床でいち早くダイエット向けに応用した松山講師から、安全で効果の高い使い方を教えてもらう。注射剤、経口薬の未承認薬、製剤の独自の医師個人輸入ルートについても言及。また国産・医療用痩身マシン高密度焦点式電磁HIFEM（DR 松山共同開発）のデモも用意しGLP-1自己注射との体感もしてもらう。（GLP-1の解説は裏面へ）GLP-1、痩身マシン（海外医療機器と性能も同等でかつ安価な国産品で300万円台）を使った医療ダイエットを講義とハンズオンライブと体感でその治療術を学んでもらうと共に、初期導入での安全で即効性あるホルモン製剤テストステロン、DHEA、メラトニンの治療法も講義で解説していく。

7月11日（日）プログラム

◎受付 AM9:30～ 受付 銀座中央通りNATULUCK銀座5階RoomF（旧：リロの会議室）（詳細地図はお申込時）

◎AM10:00～PM12:00 DR松山の若返り療法⑤ アンチエイジング医学の基礎と点滴療法
「①アンチエイジング医学の基礎と応用～点滴療法各種の変遷と最新のコンビネーション点滴療法～脳活性点滴、発毛育毛点滴、プラチナカクテル点滴、頭痛肩こり点滴、脂肪燃焼点滴、ピオンセ点滴、代謝アップそしてグルタチオン点滴の用法レシピー、滴下速度、点滴液浸透圧などプロトコル ②医療用ナノバブル水素点滴について ③GLP-1と高密度焦点式電磁HIFEMの臨床報告 ④初期導入のための安全で効果の高いホルモン製剤3つの取り扱い」

A4MジャパンCMO（松寿会 松山医院理事長 GranProClinic理事長）松山 淳 MD

◎PM12:00～12:30 休憩・昼食（お弁当 お茶支給）
昼食中：企業プレゼン 美容アンチエイジングクリニック向け集客メニュー「NIPT新 型出生前診断の提携クリニックへの妊婦紹介」NIPT Japan

◎PM12:40～ 全員で徒歩3分移動 GranProClinic銀座へ

◎PM12:45～2:00 DR松山の若返り療法⑤ グルタチオン・ナノバブル水素点滴療法ハンズオンライブ①

「点滴の準備、前処置、NMNを含む点滴液の作成、点滴時間など付帯的なプロトコルと取り扱いマニュアルと点滴供覧」

A4MジャパンCMO（松寿会 松山医院理事長 GranProClinic理事長）松山 淳 MD
看護師
臨床水素治療研究会

オペ室にモニター設置 ライブと映像同時観覧

◎PM2:00～2:40 DR松山の若返り療法⑤ GLP-1 ハンズオンライブ②
「GLP-1注射供覧」

松山 淳 MD および看護師

オペ室にモニター設置 ライブと映像同時観覧

◎PM3:00～3:30 DR松山の若返り療法⑤ DR松山共同開発・国産HIFEMデモ
「階下のGranproメディカルスペースにて国産・痩身マシン高密度焦点式電磁HIFEMのデモ」

松山 淳 MD および看護師

オペ室にモニター設置 ライブと映像同時観覧

◎PM3:30～4:00 DR松山の若返り療法⑤ 未承認製剤輸入および法的取り扱いについて

松山 淳 MD

◎PM4:00～ DR松山の若返り療法⑤ 修了認定授与・記念写真

A4MジャパンCMO（松寿会 松山医院理事長 GranProClinic理事長）松山 淳 MD

7月11日(日) 第5回 DR松山の若返り療法

'各種製剤コンビネーション点滴療法' 'GLP-1注射+適応外メトフォルミン薬' '初期導入・安全なホルモン製剤治療術' ハンズオン体感ライブ

JAAS会員には認定医取得のための3単位を重複適用
施術撮影モニターを設置し、ライブ供覧と共に同時に観察します

1回毎の受講で修了

7月11日(日)

第5回 DR松山の若返り療法

講義

銀座中央通りNATULUCK銀座5階RoomF
ライブ供覧・ハンズオン・体感ライブ
GranProClinic銀座

修了証

A4MジャパンCMO
(医療法人松寿会 松山院理事長
GranProClinic銀座理事長)
松山 淳MD

老化とは慢性的炎症や代謝不全、消耗性疾患と捉え、これが重なって進行する機能の消耗、退行、代謝障害こそ老化である。松山 淳医師がかねてから主張する持論だ。

つまりアンチエイジングは抗加齢ではなく抗老化であると提言してきた理由がここにある。

2000年初頭 JSCAM日本抗老化医学会を設立し、その治療術を提唱してきた松山MDがホルモン補充療法、点滴療法につづきhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法など2019年に3回にわたり最新の若返り医療を伝授してきた。本講座はその第4回目となり、2021年はさらに、GLP-1ほかこれからの「保険薬から未承認・適応外製剤への転化」で、活用できる若返り治療のハンズオンライブ講座をJAASアカデミー主宰で実施していく。こうしたことから、今年2021年夏をめどに新たな美容アンチエイジング、再生医療などを導入するための臨床的アプローチをめざして「美容内科学会」の設立を、JAASの協力を得て進める。今後、美容外科、皮膚領域の学術団体JAAS日本アンチエイジング外科学会と連携しながら、外科、内科双方からのクリニカルエビデンスと実践導入を追及していくことになる。

杏林大医学部卒、慶應義塾大学院病理に学ぶ。医療法人松寿会松山医院理事長、GranProClinic銀座院理事長ほか、都内クリニックのアンチエイジング部門の顧問医を多数兼任する。A4MジャパンCMO、アメリカA4M学術顧問、欧州ESAAM学術顧問など。「10週間であなは若返る」「死と老いへの挑戦」「専門医が認めるアミノ酸」ほか著書多数、学会発表、研究論文多数。

未承認・適応外製剤への転化で若返り治療が加速。医師個人輸入の製剤ルート伝授

2021年4回目につき、第5回目は各種製剤のコンビネーション点滴療法をDR松山がそのレシピ、取り扱い、点滴濃度、点滴速度、浸透圧など詳しく伝授していく。治療おける患者知見とともに、実践のプロトコルを公開する。また、痩せるホルモンと言われるGLP-1注射剤の適正量、有害事象、取り扱いと経口投与剤メトフォルミン薬（サグセンダ）についても概説する。加えて、初期導入のための安全で効果がわかるホルモン製剤テストステロン、DHEA、メラトニン製剤を使った治療術をマニュアルを示しながら、伝授していただく。同時に、健康被害などリスクが潜む個人輸入製剤について、医師個人輸入の点滴製剤、適応外薬の法的な手順なども解説してもらう。

【第4回NMN点滴療法レポート】8500点滴数え、安全性・有効性を確認！

参加医師にのみ個別契約（法的根拠、製剤取り扱いなど）「導入」に向け厳格なハードル敷く

定員オーバーとなった本ライブ講座だが、その「お目当て」がNMN点滴療法だったことはいうまでもない。NHKが放映した「最先端のアンチエイジング NMN」の収録映像をダイジェスト版で流したあと、若返りへと導く生体内作用、その動態について解説しながら、松山医師が早くから行ってきたNMN点滴治療における治療効果について、症例をみながら述べていった。ライブ講習会の性格上、詳しい内容は控えさせてもらうが、「ナイアシン」の一種ニコチンアミドモノヌクレオチドであるNMNは、NAD+になってミトコンドリアの活性、サーチュイン長寿遺伝子の活性化をはかる一方、NAD+そのものは安定性がないため、治療には使えない」（松山医師）ため、日米の研究者（シンクレア博士、今井教授ら）がNMNによる若返り作用を見出したと述べて、アメリカでは当初NAD+の投与を試みていたことを明らかにした。また、一部のサプリメント会社からの「NMN点滴」に対する中傷ともとれるコメントに対しては、点滴治療こそ、すでに国内で8500回の点滴症例を集め、有効性、安全性を臨床的に検証してきたという反面、サプリメントの経口投与では10人の安全性試験を終えたばかりであり、点滴がサブリの経口投与か、という二者択一の手帳を参加者は学ぶことになる。また水素点滴についても取り扱いについて松山医師の指導の下、看護師がその要領を示していった。このように、同席した製剤供給メーカーから導入する際の法的な注意事項（未承認製剤における院内調剤のアウトソーシング）同意書をふまえた個別契約の締結、使用における取り扱いマニュアル、医療広告ガイドラインの遵守などの説明が加えられた。

後半は、臨床水素治療研究会が開発した医療用ナノバブル水素発生器と点滴治療について講師・松山MDから講義が続いた。特殊な構造により気体を効率的にナノバブル化して点滴溶液に溶け込ませるため、活性酸素の除去によるさまざまな治療、体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できることを、導入後の臨床症例を示しながら発表した。そして、この医療用ナノバブル水素点滴にNMN点滴を組み合わせることで、さらに臨床的効果が加わること明らかにしていく。

こうした点滴製剤のメニューは、ほかにも松山医師が独自に考案した「製剤の組み合わせ」があり、第5回でいくつかの点滴療法の具体的なレシピを明らかにしたいと投げかけた。午後からは、講義会場から徒歩数分の場所にあるGranProClinic銀座にところを写し、NMN点滴体感（5名の医師）を行いながら、点滴パックの準備（NMN製剤の解凍、容量、必要備品の準備、点滴ルートの確保など）そして滴下速度、点滴液の浸透圧など取り扱いの手順を参加者は学ぶことになる。また水素点滴についても取り扱いについて松山医師の指導の下、看護師がその要領を示していった。（ライブの詳細については控えさせていただきます）。投与により、単群の非ランダム化介入が実施されたが、臨床所見とパラメーター、およびNMN代謝物の薬物動態などについて、健康な男性では重大な有害作用を引き起こすことなく効果的に代謝されたという。

□ グルタチオン+ナノバブル水素点滴のコンビネーション点滴

グルタミン酸、システイン、グリシン3つのアミノ酸の結合物「グルタチオン」点滴療法は、強い抗酸化活性をもつグルタチオンにより透明感ある肌の生成、有害物質の解毒、疲労回復、抗アレルギー、抗老化作用などさまざまな有効性が確認されている。グルタチオンは胃や腸から吸収されないため、点滴療法としての医療行為でのみ補充できる。そもそもグルタチオンは薬物中毒や慢性肝炎などの治療で使われてきたため副作用が少なく極めて安全性が高い。また米国では抗がん剤の副作用による指先のしびれ（末梢神経障害）、閉そく性動脈硬化症などの疾患の治療にも使われている。点滴製剤は、未承認薬になるため、松山医師から独自の医師個人輸入ルートについても教えてもらう。

本講習会では、ナノバブル水素を併用しさらにバージョンアップしたコンビネーション製剤の点滴療法の方法をハンズオンで学び、体感をしていただく。医療用ナノバブル水素は、臨床水素治療研究会が開発した独自の発生器から使用できるが、巷の通販で売られるナノバブル水素器とは全く違うもので、特殊な構造により気体を効率的にナノバブル化して点滴溶液に溶け込ませる。活性酸素の除去によるさまざまな治療、

体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できるという。本講座にて研究会入会要件（講習履修）を満たすものと準じて、研究会よりレンタルされる。

□ GLP-1注射、経口薬

徐々に普及するダイエット注射GLP-1は、ともすると低血糖症など有害事象を起こすケースも少なくない。本製剤をいち早く導入し、臨床に応用した松山医師から製剤の適正処方と使い方を注射剤、経口薬それぞれで講義とハンズオン、体感で学ぶ。血糖値をさげる働きをもつ日本の保険適用薬の一つにメトフォルミン薬が知られるが、米国ほか欧州では肥満治療薬があり、注射剤、経口投与薬がある。メトフォルミンは国内では適応外薬として使用できないことはいうまでもないが、メトフォルミン、肥満治療薬ともにインスリン分泌を刺激するGLP-1の分泌促進作用もあることが最近、医学会で報告されてきた。つまり体重減少の働きをもつことで、適応外製剤として海外未承認薬扱いでクリニックでの導入が始まっている。

○日 時・場 所 ■7月11日（日）東京都中央区銀座 NATULUCK銀座5階RoomF／GranProClinic銀座

○受 講 対 象 ■美容外科形成 皮膚科 アンチエイジング内科 皮膚科 婦人科、泌尿器、外科、整形外科、眼科などすべての診療科ドクターならびに看護師（JAAS非会員も受講可）

○資 格 取 得 ■本講座受講のみでDR松山DRより修了証授与（JAAS会員は3単位重複授与）

○医療用ナノバブル水素発生器、DR松山共同開発の国産HIFEM（高密度焦点式電磁）マシン供給、医師個人輸入の点滴製剤、適応外薬の供給方法

■本講座受講者に対してライブで使用する製剤、発生器、マシンについて取り扱い説明、治療マニュアル、個別契約としての同意書を取りながら、限定供給を行う。

○定員・参加費用 ■限定15名／受講料 80,000円（税別）、第1～4回DR松山ライブ受講歴者 70,000円（税別）、グルタチオン水素点滴体感／4名まで 10,000円（税別）（※通常治療費15,000円）GLP-1自己注射（0.6mg×30日分）体感／6名まで 20,000円（税別）（※通常治療費30,000円）（体感費用は受講医師特別価格）

○受講者全員に ■参加者全員に当日の講義・ライブ供覧の収録動画を配信します。（終了後2週間）なお本動画は参加者のための自宅学習用のため、非売品です。

○主 催：JAASアカデミー 〒104-0033 東京都中央区新川2-21-15-1007 tel 03-6222-3121

○後 援：JAAS日本アンチエイジング外科学会

参加登録 <<お申込書>>

JAAS FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	病院・施設名	電話 FAX	
ご住所			
■ 7月11日(日) 定員15名	受講料 80,000円(税別) × 名＝ 円		
	DR松山ライブ受講歴者 70,000円(税別) × 名＝ 円		
	グルタチオン水素点滴 4名まで	10,000円(税別) ×	名＝ 円
	GLP-1自己注射 6名まで	20,000円(税別) ×	名＝ 円

主 催：JAASアカデミー 後 援：一般社団法人 JAAS 入会は<http://www.jaas-academy.com/> ※お申込後・ご入金後のキャンセルは、ご連絡ください。